

各位

2024年5月23日

株式会社 ROBOT PAYMENT

ROBOT PAYMENT の請求・債権管理クラウド『請求管理ロボ』とキャノン IT ソリューションズの会計・人事給与システム『SuperStream-NX』、デジタルインボイスデータの送受信テストが完了

JP PINT の最新バージョン v1.0.1 にて、ファーストアカウンティングの Peppol アクセスポイントを介した送受信が可能であることを実証

企業のお金をテクノロジーでつなぐサービスを提供する株式会社 ROBOT PAYMENT（本社：東京都渋谷区、代表取締役：清久 健也、以下「ROBOT PAYMENT」）とキャノンマーケティングジャパングループのキャノン IT ソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金澤 明、以下キャノン ITS）は、ファーストアカウンティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：森 啓太郎、以下「ファーストアカウンティング」）が提供する Peppol アクセスポイントを介したデジタルインボイスの送受信の疎通テストを完了したことをお知らせします。今回のテストは、日本におけるデジタルインボイスの標準仕様である JP PINT の最新バージョン v1.0.1 にて実施し、異なるソフトウェア間の送受信が可能であることを実証しました。

■概要

ROBOT PAYMENT は、請求業務の大幅削減を実現する請求・債権管理クラウド『請求管理ロボ』を提供しており、インボイス制度・デジタルインボイスにも対応しています。

キャノン ITS は、企業のバックオフィスの最適化を支援する会計・人事給与システム『SuperStream-NX』を提供しており、累計で 10,000 社を超えるお客様が活用されています。2024 年 6 月にリリースする『SuperStream-NX デジタルインボイスオプション』を組み合わせて利用する事により、デジタルインボイスの送信、受信にも対応します。

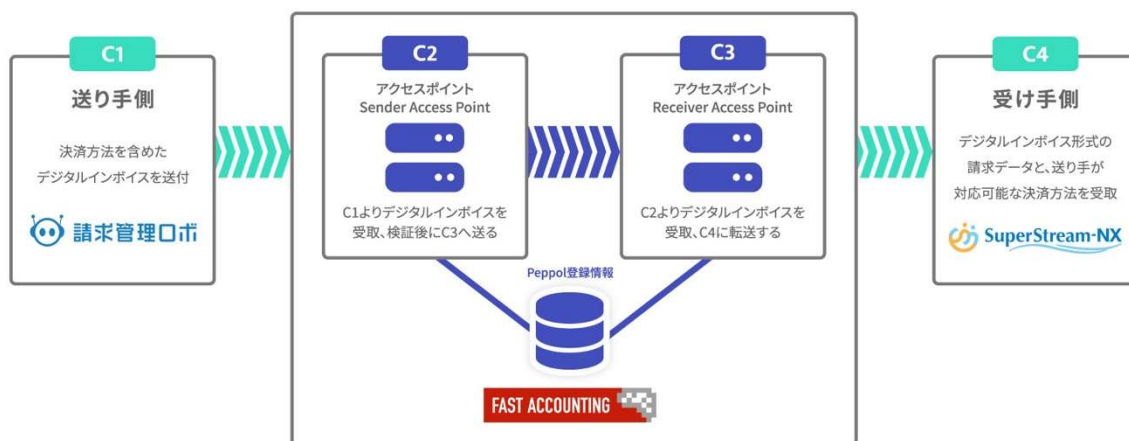
この度の疎通テストは、異なるシステム間でのデータ送受信も可能であることが特徴のデジタルインボイスにおいて、『請求管理ロボ』から出力されたデジタルインボイスデータを、ファーストアカウントリングが提供する Peppol アクセスポイントを介し、『SuperStream-NX デジタルインボイスオプション』にて受信する取り組みとなります（※）。

デジタルインボイスを利活用することで、請求書のやりとりがデータで行えるだけでなく、仕訳候補の自動生成や、将来的には支払処理、入金消込といった業務も効率化でき、バックオフィスの働き方を大きく変えることが期待されます。今回、異なるシステムベンダー3社間でのテストを実施し、デジタルインボイスの送受信が可能であることを実証しました。

インボイス制度の導入により適格請求書の発行・保存が義務化された今、経理業務のDX推進を支援する一環として、デジタルインボイスの本格的な普及と有効な活用に向け取り組んでまいります。

（※）疎通テストは検証環境において実施

<デジタルインボイス送受信のイメージ>



■各社代表者のコメント

株式会社 ROBOT PAYMENT 代表取締役 清久 健也のコメント

デジタルインボイスの疎通テストの成功を心より嬉しく思います。ROBOT PAYMENT は、「決済『+α』で世の中の課題を解決する」をブランドアイデンティティとして、請求・債権管理クラウド『請求管理ロボ』を提供しています。今回のような疎通テストの成功は、デジタルインボイスの推進における確かな一歩です。今後もサービスの垣根を越えたデジタルインボイスの送受信が可能になるよう尽力し、経理業務の自動化・効率化に貢献してまいります。

キャノン IT ソリューションズ株式会社 常務執行役員 SuperStream 統括本部長 村松 昇氏のコメント

デジタルインボイスの疎通テストが成功したことを大変嬉しく思います。SuperStream は、「会計・人事を変える。もっとやさしく、もっと便利に、もっと楽しく」をミッションに掲げ、製品の機能拡充とサービスの向上を図っています。今後も、デジタルインボイスの普及並びにバックオフィス業務の効率化に向け、お客様にとって価値あるソリューションをスピーディーに提供してまいります。

ファーストアカウンティング株式会社 代表取締役社長 森 啓太郎 氏のコメント

Peppol アクセスポイントは、ファーストアカウンティングの提供するサービスの 3 本柱のひとつであると同時に、デジタルインボイスの流通においては欠かせない標準規格となります。今回のように様々なシステムベンダー様とのデジタルインボイス疎通テストが成功していくことは、日本におけるデジタルインボイス普及を促進するための一歩であり、大変喜ばしいことです。私たちは今後より一層サービスの拡充に努め、請求書業務のデジタル化と経理業務の DX を推進してまいります。

■製品概要

請求・債権管理クラウド『請求管理ロボ』について

『請求管理ロボ』は、今までエクセルと手作業で行っていた、請求・集金・消込・催促といった作業を全て自動化し、請求業務の大幅削減を実現するクラウドサービスです。請求書の自動発行・自動送付をはじめ、クレジットカード決済・口座振替・銀行振込といった多彩な決済手段を活用した代金回収を行うことが可能となっており、さらには発行した請求書と入金情報の照合である消込作業の自動化まで実現しています。

(クラウド版) <https://www.robotpayment.co.jp/service/mikata/>

(for Salesforce) https://www.robotpayment.co.jp/lan/keiri_main/appexchange02/

会計・人事給与システム『SuperStream-NX』について

『SuperStream-NX』は、企業のバックオフィスの中核業務（財務会計・人事/給与）の最適化を実現するソリューションです。財務会計や人事給与などバックオフィス業務の負担を軽減するべく“経理部・人事部ファースト”な思想を取り入れており、高度なテクノロジーを実装することで圧倒的な使いやすさを実現。紙やPDFで受領した請求書の入力効率化を実現するAI-OCRオプション、スキャナ、電子取引それぞれの電子帳簿保存法の要件に基づいて証憑保管を行う証憑管理オプション、デジタルインボイスの授受に対応したデジタルインボイスオプションの利用により、請求書に関連する業務の効率化を支援します。

(製品ページ) <https://www.superstream.canon-its.co.jp/product/account>

Peppol アクセスポイントについて

Peppol（ペポル）は、デジタルインボイスなどをネットワーク上でやりとりするための国際的な標準規格です。欧州、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランドなど30カ国以上で採用されています。事業者はPeppol アクセスポイントを介してこのネットワークに接続することで、相互にデジタルデータを受け渡しすることができます。異なる会計システムやERP間においても送受信が可能です。ファーストアカウントティングは日本におけるPeppol サービスプロバイダーとして、デジタル庁より認定を受けています。

■会社概要

株式会社 ROBOT PAYMENT 会社概要

社名 : 株式会社 ROBOT PAYMENT (東証グロース: 4374)

所在地: 東京都渋谷区神宮前 6-19-20 第 15 荒井ビル 4F

設立 : 2000 年 10 月

代表 : 代表取締役 清久 健也

URL : <https://www.robotpayment.co.jp/>

キヤノン IT ソリューションズ株式会社 会社概要

社名 : キヤノン IT ソリューションズ株式会社

所在地: 東京都港区港南 2-16-6 キヤノン S タワー

設立 : 1982年7月
代表 : 代表取締役社長 金澤 明
URL : <https://www.canon-its.co.jp/>

ファーストアカウンティング株式会社 会社概要

社名 : ファーストアカウンティング株式会社 (東証グロース:5588)
所在地: 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 3階
設立 : 2016年6月
代表 : 代表取締役社長 森 啓太郎
URL : <https://www.fastaccounting.jp/>

▼メールマガジン・LINE 公式アカウントで各種情報を配信しています

メールマガジン

- ・すべての適時開示・PR 情報をリアルタイムにお知らせ
- ・登録はこちら: <https://www.magicalir.net/4374/mail/>

LINE 公式アカウント

- ・主要ニュースリリース (解説コメント付き)、イベント案内・セミナー出演のお知らせ等
- ・IR 担当者とチャットで質問・お問い合わせのやりとり
- ・登録はこちら: <https://lin.ee/keiczv9>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 ROBOT PAYMENT
担当者名: IR 室 菊地 憂佑
電話番号: 03-5469-5780
メール : ir@robotpayment.co.jp